

令和7年度当初予算のポイント・主要事業

1 予算調製にあたっての基本的な考え方

本県の農林水産業は、人口減少に伴う国内マーケットの縮小、農林漁業者の減少や高齢化の一層の進行を背景に、気候変動に対応した生産、人材の確保、経営の効率化やスマート技術の実装を通じた生産性の向上など、多くの課題に直面しています。

また、世界的な人口増加等に伴う食料需要の高まり、国家間の紛争、長期化する原油や飼料の価格高騰など、食をめぐる情勢が不安定となっていることから、国内における生産の拡大を図り、食料自給率の向上につなげる取組が重要となっています。

令和7年度当初予算において、こうした社会情勢の変化等に的確に対応していくため、以下のことに取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農林水産業の持続可能な産業としての発展をめざし、生産体制・生産基盤の整備、担い手の確保・育成、県産農林水産物の売り込み・魅力発信、農山漁村の振興に向けた取組をスマート技術の活用を図りつつ総合的に展開します。

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病・ツキノワグマへの対応

生産資材の価格高騰などの影響が見られるなか、生産者に対して経営継続や経営改善に必要な資金繰りの支援に取り組みます。また、豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の感染拡大の防止に取り組むとともに、出没が急増しているツキノワグマへの対策を進めます。

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

南海トラフ地震や気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備えるため、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用し、ソフト、ハードの両面から農山漁村地域の防災・減災対策を強化していきます。

2 主な重点項目

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

① 生産体制・生産基盤の整備

農業では、スマート技術の現場実装を進めながら、米・麦・大豆などの生産体制の強化、県産米の輸出に向けた品種選定や輸送の実証試験、伊勢茶のブランド力強化、果樹や野菜の産地振興、花き類の輸送体制の構築、高収益型畜産連携体の育成、農地の大区画化や農業用水路のパイプライン化等の生産基盤整備に取り組みます。また、林業では、J-クレジットの活用促進、航空レーザ測量による森林の情報基盤整備、森林経営管理制度の円滑な実施に向けた市町へのサポート、スマート林業の現場実装の加速化、主伐・再造林の促進、林道の開設・改良、水産業では、スマート技術を活用しつつ、真珠・青さのり・マハタ養殖における遺伝情報を活用した育種、三倍体マガキの養殖技術開発、無給餌期間を設ける魚類養殖方法の実証、藻場の造成などに取り組みます。

【主な事業】

[担当課 224(局番共通) - 内線番号]

三重の水田農業構造改革総合対策事業	319,760千円	[農産園芸課 2547]
三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業	2,487千円	[農産園芸課 2547]
気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業	7,876千円	[農産園芸課 2547]
(新) 三重の米輸出促進事業	5,003千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
果樹輸出産地強化支援事業	18,680千円	[農産園芸課 2547]
(新) 未来につなぐ伊勢茶ブランドリノベーション事業	36,400千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
(新) 野菜自給力強化体制づくり事業	7,934千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
(新) 持続的な花とみどりのにぎわい創出事業	4,200千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
有機質肥料の自給体制構築事業	5,000千円	[担い手支援課 2016]
飼料の自給体制構築事業	9,100千円	[畜産課 2541]
国内資源循環推進事業	10,000千円	[農山漁村づくり課 2551]
高収益型畜産連携体育成事業	1,565,095千円	[畜産課 2541]
農業経営集約化促進事業	5,785千円	[担い手支援課 2016]
(一部新) 農業経営基盤強化促進事業	292,902千円	[担い手支援課 2016]
高度水利機能確保基盤整備事業	1,430,232千円	[農業基盤整備課 2556]
(3,367,978千円 ※R6年度補正予算含みベース)		
カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業	21,779千円	[森林・林業経営課 2564]
森林情報基盤整備事業	100,000千円	[森林・林業経営課 2564]
新たな森林経営管理体制支援事業	55,607千円	[森林・林業経営課 2564]
みえスマート林業躍進事業	5,500千円	[森林・林業経営課 2564]
造林事業	530,959千円	[森林・林業経営課 2564]
(584,959千円 ※R6年度補正予算含みベース)		
林道事業	848,179千円	[治山林道課 2575]
(904,179千円 ※R6年度補正予算含みベース)		
(新) 遺伝情報を活用した育種による養殖の成長産業化事業	22,730千円	[水産振興課 2522]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
(新) 新たなマガキ養殖による浜の活力再生事業	17,197千円	[水産振興課 2522]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業	30,234千円	[水産振興課 2522]
(一部新) 高水温化等に伴う養殖新魚種導入事業	7,665千円	[水産振興課 2522]
(新) 無給餌飼育による魚類養殖の効率化事業	6,892千円	[水産振興課 2522]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
漁場生産力向上対策事業	30,082千円	[水産振興課 2522]
環境変化に対応した海女漁業推進事業	4,228千円	[水産資源管理課 2582]
海女漁業等環境基盤整備事業	659,925千円	[水産基盤整備課 2598]

②担い手の確保・育成

みえ農業版MBA養成塾やみえ森林・林業アカデミー、漁師育成機関を通じ、次代を担う人材の育成を図るとともに、年齢や性別、障害の有無、国籍を問わず、多様な人材が活躍できるよう労働環境の整備などに取り組みます。

【主な事業】

アグリビジネスプラン支援事業	7,750千円	[担い手支援課 2016]
三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業	4,130千円	[担い手支援課 2016]
(新) 農業分野における多様な担い手確保事業	20,500千円	[担い手支援課 2016]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
林業担い手総合対策事業	10,293千円	[森林・林業経営課 2564]
(新) 林業の多様な労働力確保対策事業	3,425千円	[森林・林業経営課 2564]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
みえ森林・林業アカデミー運営事業	46,427千円	[森林・林業経営課 2564]
漁業の担い手確保事業	2,581千円	[水産振興課 2522]
(新) 水産業の多様な担い手受入環境整備事業	23,508千円	[水産振興課 2522]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		

③ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信

観光需要に対応した伊勢茶の消費拡大、県産ブランド和牛のサプライチェーン構築、大都市圏における県産農林水産物の魅力発信や販路拡大、県産水産物の輸出促進を図るとともに、第44回全国豊かな海づくり大会の開催に向けた取組を進めます。

【主な事業】

(新) 伊勢茶ブランド展開戦略構築事業	14,500千円	[農産園芸課 2547]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
伊勢茶の文化・伝統伝導事業	10,000千円	[農産園芸課 2547]
外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業	5,000千円	[農産園芸課 2547]
県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業	9,000千円	[畜産課 2541]
(一部新) 大阪・関西万博の開催にあわせた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業	9,457千円	[フードイノベーション課 2391]
(新) 県産農林水産物の新たな流通モデル構築事業	7,722千円	[フードイノベーション課 2391]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
(新) 航空業界と連携した「みえの食」魅力発信事業	5,721千円	[フードイノベーション課 2391]
＜事業実施期間：令和7年度＞		
(新) 県内の農林水産業活性化のための県産物紹介事業	4,637千円	[フードイノベーション課 2391]
＜事業実施期間：令和7年度＞		
(一部新) 食で生みだす絆づくり・輪づくり推進事業	12,785千円	[フードイノベーション課 2391]
(新) 県内高校生等と連携した低利用食材の利用拡大推進事業	7,217千円	[フードイノベーション課 2391]
＜事業実施期間：令和7年度～令和9年度＞		
(一部新) 「もっと県産材を使おう」推進事業	63,963千円	[森林・林業経営課 2564]
(新) 伊勢志摩国立公園80周年記念事業	36,023千円	[みどり共生推進課 2513]
＜事業実施期間：令和7年度～令和8年度＞		

全国豊かな海づくり大会推進事業	672,376千円	[全国豊かな海づくり大会推進PT 2162]
県産水産物販売チャンネル拡大推進事業	28,000千円	[水産振興課 2522]
(新) 輸出先の多角化に向けた強固な水産物サプライチェーン構築事業	8,380千円	[水産振興課 2522]

<事業実施期間：令和7年度～令和9年度>

④ 農山漁村の振興

農山漁村の有する多面的機能の維持・発揮に向けた地域の共同活動への支援、中山間地域等の生活インフラの整備、獣害対策を進めます。また、集落間の連携による農業水利施設等の管理体制の強化や、訪日外国人旅行者に向けた体験プログラムの開発支援に取り組みます。

【主な事業】

多面的機能支払事業	1,162,901千円	[農山漁村づくり課 2551]
中山間地域等直接支払事業	276,784千円	[農山漁村づくり課 2551]
県営中山間地域総合整備事業	512,490千円	[農山漁村づくり課 2551]
	(749,838千円 ※R6年度補正予算含みベース)	
(新) 農業インフラの維持管理集約化促進事業	6,000千円	[農山漁村づくり課 2551]
<事業実施期間：令和7年度～令和9年度>		
獣害につよい地域づくり推進事業	285,801千円	[獣害対策課 2017]
(新) 農山漁村インバウンド受入加速化事業(観光部予算)	7,000千円	[農山漁村づくり課 2551]
<事業実施期間：令和7年度～令和9年度>		

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病・ツキノワグマへの対応

【主な事業】

農業経営近代化資金融通事業	97,130千円	[農産物安全・流通課 2497]
漁業近代化資金融通事業	61,129千円	[水産振興課 2522]
家畜衛生防疫事業	554,711千円	[家畜防疫対策課 2544]
家畜衛生危機管理体制維持事業	132,840千円	[家畜防疫対策課 2544]
(一部新) 野生生物保護事業	37,148千円	[みどり共生推進課 2513]
(新) ツキノワグマ出没防止対策事業	9,731千円	[みどり共生推進課 2513]
<事業実施期間：令和7年度>		
(一部新) 野生鳥獣管理事業	62,341千円	[獣害対策課 2017]

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

【主な事業】

県営ため池等整備事業	1,512,840千円	[農業基盤整備課 2556]
	(2,701,990千円 ※R6年度補正予算含みベース)	
農村地域排水対策事業	1,754,500千円	[農業基盤整備課 2556]
	(2,750,900千円 ※R6年度補正予算含みベース)	
治山事業	3,544,195千円	[治山林道課 2575]
	(3,709,195千円 ※R6年度補正予算含みベース)	
災害に強い森林づくり推進事業	368,162千円	[治山林道課 2575]

県営漁港海岸保全事業	143,640千円	[水産基盤整備課 2598]
	(304,740千円	※R6年度補正予算含みベース)
県営漁港施設機能強化事業	179,550千円	[水産基盤整備課 2598]
	(473,550千円	※R6年度補正予算含みベース)

令和7年度 当初予算 総括表（農林水産部）

○ 款別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和6年度 当初予算額	(B) 令和7年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
一般会計	(44,474,713)	(46,009,813)	(1,535,100)	(103.5%)
	38,132,341	38,719,943	587,602	101.5%
農林水産業費	(42,095,264)	(43,607,763)	(1,512,499)	(103.6%)
	35,752,892	36,317,893	565,001	101.6%
農業費	(11,130,170)	(10,589,058)	(▲)541,112	(95.1%)
	10,910,170	10,413,707	▲496,463	95.4%
畜産業費	(1,662,774)	(2,597,143)	(934,369)	(156.2%)
	1,658,774	2,595,578	936,804	156.5%
農地費	(14,506,594)	(15,696,044)	(1,189,450)	(108.2%)
	9,829,639	10,379,420	549,781	105.6%
林業費	(8,742,527)	(9,113,312)	(370,785)	(104.2%)
	8,351,610	8,604,040	252,430	103.0%
水産業費	(6,053,199)	(5,612,206)	(▲)440,993	(92.7%)
	5,002,699	4,325,148	▲677,551	86.5%
災害復旧費	2,379,449	2,402,050	22,601	100.9%
農林水産施設災害復旧費	2,379,449	2,402,050	22,601	100.9%
特別会計	1,162,607	1,187,207	24,600	102.1%
就農施設等資金貸付事業等	51,755	44,602	▲7,153	86.2%
地方卸売市場事業	292,371	402,974	110,603	137.8%
林業改善資金貸付事業	576,076	547,546	▲28,530	95.0%
沿岸漁業改善資金貸付事業	242,405	192,085	▲50,320	79.2%
合 計	(45,637,320)	(47,197,020)	(1,559,700)	(103.4%)
	39,294,948	39,907,150	612,202	101.6%

○ 事業別総括表

（単位：千円）

区 分	(A) 令和6年度 当初予算額	(B) 令和7年度 当初予算額	前年度比較 増減(B)-(A)	(B)／(A)
一般会計	(44,474,713)	(46,009,813)	(1,535,100)	(103.5%)
	38,132,341	38,719,943	587,602	101.5%
公共事業	(23,824,768)	(25,245,941)	(1,421,173)	(106.0%)
	17,845,313	18,379,989	534,676	103.0%
国補公共事業	(17,153,171)	(19,265,357)	(2,112,186)	(112.3%)
	11,173,716	12,399,405	1,225,689	111.0%
直轄事業	660,018	259,528	▲400,490	39.3%
県単公共事業	3,444,530	3,173,806	▲270,724	92.1%
受託公共事業	187,600	145,200	▲42,400	77.4%
災害復旧事業	2,379,449	2,402,050	22,601	100.9%
非公共事業	(20,649,945)	(20,763,872)	(113,927)	(100.6%)
	20,287,028	20,339,954	52,926	100.3%

※1 令和6年度当初予算額の上段()は、令和5年度12月補正予算及び2月補正予算のうち国補正対応分を含む

※2 令和7年度当初予算額の上段()は、令和6年度12月補正予算及び2月補正予算のうち国補正対応分を含む

※3 前年度比較増減の上段()は、前年度国補正対応分を含む令和6年度当初予算と令和7年度当初予算額の比較

本県の農林水産業は、人口減少に伴う国内マーケットの縮小、農林漁業者の減少や高齢化の一層の進行を背景に、気候変動に対応した生産、人材の確保、経営の効率化やスマート技術の実装を通じた生産性の向上など、多くの課題に直面しています。

また、世界的な人口増加等に伴う食料需要の高まり、国家間の紛争、長期化する原油や飼料の価格高騰など、食をめぐる情勢が不安定となっていることから、国内における生産の拡大を図り、食料自給率の向上につなげる取組が重要となっています。

令和7年度当初予算において、こうした社会情勢の変化等に的確に対応していくため、以下のことに取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農林水産業の持続可能な産業としての発展をめざし、生産体制・生産基盤の整備、担い手の確保・育成、県産農林水産物の売り込み・魅力発信、農山漁村の振興に向けた取組をスマート技術の活用を図りつつ総合的に展開します。

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病・ツキノワグマへの対応

生産資材の価格高騰などの影響が見られるなか、生産者に対して経営継続や経営改善に必要な資金繰りの支援に取り組みます。また、豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の感染拡大の防止に取り組むとともに、出没が急増しているツキノワグマへの対策を進めます。

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

南海トラフ地震や気候変動の影響により頻発化・激甚化する豪雨災害などの大規模災害に備えるため、国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策を活用し、ソフト、ハードの両面から農山漁村地域の防災・減災対策を強化していきます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農産園芸課 059-224-2547

① 生産体制・生産基盤の整備（農業1）

三重の水田農業構造改革総合対策事業

(319,760千円)



新たなマーケットに対応した米・麦・大豆などの生産・販売の促進や経営所得安定対策の推進、優良種子の安定供給に取り組みます。

三重の水田農業を守る米粉生産拡大推進事業

(2,487千円)

気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業

(7,876千円)



米粉用米の生産拡大に向けた栽培実証や加工適性の評価、夏の高温に強い県産ブランド米「結びの神」の生産拡大に取り組みます。

(新) 三重の米輸出促進事業

(5,003千円)



輸出用米の収量向上に向けて、品種の選定や生産性向上技術の実証試験に取り組むとともに、輸送時の品質低下を防ぐための実証試験に取り組みます。

果樹輸出産地強化支援事業

(18,680千円)



果樹産地の振興に向け、スマート農業技術の導入等による生産基盤の強化を支援するとともに、輸出における品質確保対策に取り組みます。

(新) 未来につなぐ伊勢茶ブランドリノベーション事業

(36,400千円)



茶産地の活力強化を図るため、産地の課題解決に向けた取組や煎茶の生産支援、かぶせ茶栽培の導入などブランド力強化に向けた取組を進めます。

(新) 野菜自給力強化体制づくり事業

(7,934千円)



野菜の生産拡大に向け、省力・軽労型の栽培・出荷体系の構築を図るため、省力機械の導入や機械化に適した栽培体系の確立を支援します。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

担い手支援課	059-224-2016	農業基盤整備課	059-224-2556
農産園芸課	059-224-2547	農山漁村づくり課	059-224-2551
畜産課	059-224-2541		

① 生産体制・生産基盤の整備（農業2）

(新) 持続的な花とみどりのにぎわい創出事業 (4,200千円)



花き類の集荷の効率化を図るため、持続可能な輸送体制モデルを確立するとともに、花き・花木の消費拡大に向けた市町の新たな取組などを支援します。

有機質肥料の自給体制構築事業 (5,000千円) 飼料の自給体制構築事業 (9,100千円) 国内資源循環推進事業 (10,000千円)



化学肥料から有機質肥料への転換促進、飼料用トウモロコシの生産振興、農業集落排水施設から発生する汚泥肥料の活用実証と効果検証に取り組みます。

高収益型畜産連携体育成事業

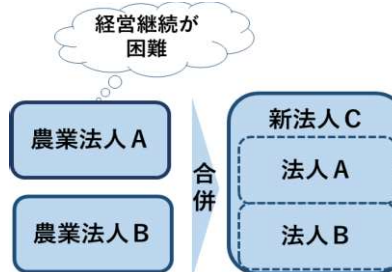
(1,565,095千円)



畜産農家を核に関係事業者が連携する高収益型畜産連携体を育成するとともに、生産性向上のための畜産施設等の整備を促進します。

農業経営集約化促進事業

(5,785千円)



組織経営による農業経営体を確保・育成するため、法人化や家族経営の法人の合併・統合、事業承継の促進など、農業経営の集約化を図ります。

(一部新) 農業経営基盤強化促進事業

(292,902千円)



認定農業者の経営改善に向けた機械・施設の導入支援、大規模な担い手不在の地域における小規模農業者が担う営農モデルの創出に取り組みます。

高度水利機能確保基盤整備事業 ※R6年度補正予算含みベース

(3,367,978千円)



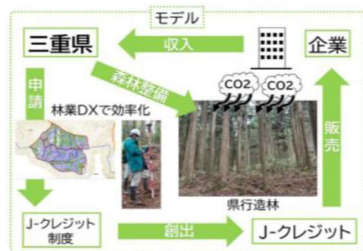
農業経営体の効率的な営農の実現に向け、スマート農業を推進する農地の大区画化や農業用水路のパイプライン化等の生産基盤の整備を進めます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

森林・林業経営課
059-224-2564
治山林道課
059-224-2575

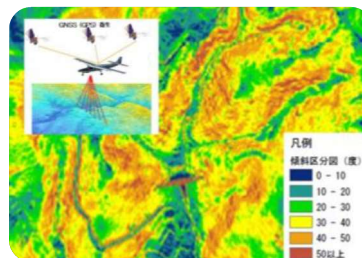
① 生産体制・生産基盤の整備（林業）

カーボンニュートラルの実現に向けた林業GX推進事業 (21,779千円)



J-クレジットの活用推進に向け、森林情報基盤の整備や林業DXの導入支援、県行造林における創出・販売の検証、活用モデルの普及啓発などに取り組みます。

森林情報基盤整備事業 (100,000千円)



災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザ測量により詳細な森林資源情報を取得し、整備が必要な森林の把握を行います。

新たな森林経営管理体制支援事業 (55,607千円)



森林環境譲与税等を活用した森林整備の促進に向けて、市町の業務推進への支援や成長が早く花粉の少ないスギ・ヒノキ種子生産体制の強化等に取り組みます。

みえスマート林業躍進事業 (5,500千円)



スマート林業の現場実装を加速化するため、先導的な役割を果たす技能者の育成と連携強化を図るとともに、スマート技術の横展開に取り組みます。

造林事業 ※R6年度補正予算含みベース (584,959千円)



森林の有する多面的機能の維持・増進などを図るため、搬出間伐や主伐後の再造林などの森林整備、獣害防止施設、森林作業道の整備を支援します。

林道事業 ※R6年度補正予算含みベース (904,179千円)



木材の生産や搬出に必要な林道および災害時に市町道等の代替路となる林道を開設するとともに、既設林道の改良に取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

水産振興課 059-224-2522
水産資源管理課 059-224-2582

水産基盤整備課 059-224-2598

① 生産体制・生産基盤の整備（水産業）

(新) 遺伝情報を活用した育種による養殖の成長産業化事業 (22,730千円)



高水温化等により生産量が減少している真珠、青さのり、マハタ養殖の成長産業化を実現するため、遺伝情報を活用した育種に取り組みます。

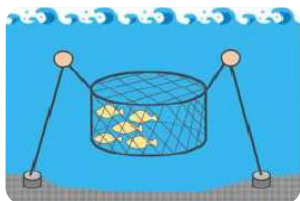
(新) 新たなマガキ養殖による浜の活力再生事業 (17,197千円)



養殖マガキの大量へい死対策のため、三倍体種苗の最適な養殖方法や種苗生産技術の開発、餌の豊富な伊勢湾での中間育成の実証に取り組みます。

「シン層飼育」による持続可能な魚類養殖の実証事業 (30,234千円)

(一部新) 高水温化等に伴う養殖新魚種導入事業 (7,665千円)



水温が低い、深い水深での魚類養殖技術の確立や、養殖期間が短いマサバの養殖技術の開発、高水温に強い新たな魚種導入の検討に取り組みます。

(新) 無給餌飼育による魚類養殖の効率化事業 (6,892千円)



高水温環境における魚病被害の抑制と飼料コストの削減を図るため、養殖魚の生理状態と飼育環境に応じた新たな養殖方法の実証に取り組みます。

漁場生産力向上対策事業 (30,082千円)



黒ノリ生産量の回復のため、漁場の栄養塩類情報や「色落ちアラート」の配信、持続的な生物生産に必要な栄養塩類濃度の解析に取り組みます。

環境変化に対応した海女漁業推進事業 (4,228千円) 海女漁業等環境基盤整備事業 (659,925千円)



海女漁業が高水温化などの環境変化に対応し存続できるよう、サザエの種苗生産技術やアワビの放流技術の開発を進めるとともに、藻場の造成に取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

担い手支援課
059-224-2016
森林・林業経営課
059-224-2564

水産振興課
059-224-2522

② 担い手の確保・育成

アグリビジネスプラン支援事業

(7,750千円)



意欲ある多様な人材を農業に呼び込むため、新規就農者の農地確保や、早期の経営確立に向けた販売戦略の策定支援などに取り組みます。

三重の農業若き匠の里プロジェクト総合対策事業

(4,130千円)



「みえ農業版MBA養成塾」において、雇用型インターンシップと講座を組み合わせた質の高い研修プログラムにより、若き農業ビジネス人材を育成します。

(新) 農業分野における多様な担い手確保事業

(20,500千円)



外国人材の活用に向けたセミナーの開催や女性が働きやすい環境整備、農福連携のサポート体制の構築など多様な人材の活躍に向けた取組を進めます。

林業担い手総合対策事業

(10,293千円)

(新) 林業の多様な労働力確保対策事業 (3,425千円)



首都圏等での就業相談会や、就業希望者と林業事業者のマッチング支援を進めるとともに、外国人材の活用や林福連携の推進等に取り組みます。

みえ森林・林業アカデミー運営事業

(46,427千円)

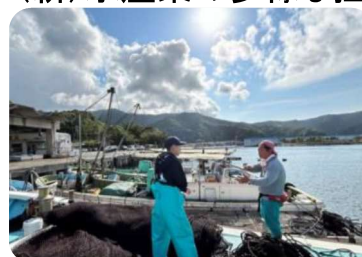


次代を担う林業人材を育成するため、既就業者対象の基本コース、市町職員向け講座のほか、専門的、実践的な知識や技術を学べる選択講座を運営します。

漁業の担い手確保事業

(2,581千円)

(新) 水産業の多様な担い手受入環境整備事業(23,508千円)



オンライン漁師育成機関「みえ漁師Seeds」による情報発信を行うとともに、受入体制整備等への支援、外国人材の活用、水福連携の推進に取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課 畜産課 059-224-2391 059-224-2541
 農産園芸課 059-224-2547

③ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信 1

(新)伊勢茶ブランド展開戦略構築事業 (14,500千円)
 伊勢茶の文化・伝統伝導事業 (10,000千円)
 外食で展開する伊勢茶ITADAKIMAS事業 (5,000千円)



伊勢茶のブランド展開戦略を構築するほか、海外プロモーションや関西茶品評会を通じたブランド価値向上、事業者等と連携した魅力発信に取り組みます。

県産ブランド和牛の輸出サプライチェーン構築支援事業 (9,000千円)



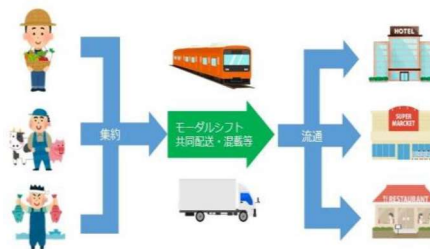
海外の現地商社等と連携し、県産ブランド和牛の歴史や食文化、調理方法等の情報発信に取り組み、新たなサプライチェーンの構築につなげます。

(一部新)大阪・関西万博の開催にあわせた農林水産物販売チャンネル拡大推進事業 (9,457千円)



県産食材の認知度向上を図るため、関西圏の飲食店等での「三重県フェア」の開催、メディア主催イベントでの「みえの食」の魅力発信に取り組みます。

(新)県産農林水産物の新たな流通モデル構築事業 (7,722千円)



関西圏・中京圏等における県産農林水産物の販路拡大に向け、回送電車や混載などの効率的な方法で輸送を行う新たな流通モデルの構築に取り組みます。

(新)航空業界と連携した「みえの食」魅力発信事業 (5,721千円)
 (新)県内の農林水産業活性化のための県産物紹介事業 (4,637千円)



航空事業者と連携した首都圏でのマルシェ開催、県内高校生と協力したPR等により、県産農林水産物の魅力を発信します。

(一部新)食で生みだす絆づくり・輪づくり推進事業 (12,785千円)



市町や学校など多様な主体と連携した食育や地産地消の推進、県産農林水産物の適正な価格形成に関する県民の意識醸成に向けた調査等に取り組みます。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

フードイノベーション課 059-224-2391	水産振興課 059-224-2522
森林・林業経営課 059-224-2564	全国豊かな海づくり大会推進 プロジェクトチーム 059-224-2162
みどり共生推進課 059-224-2513	

③ 県産農林水産物の売り込み・魅力発信 2

(新) 県内高校生等と連携した低利用食材の利用拡大推進事業 (7,217千円)



藻場を食害する植食性魚類など、未利用食材の有効活用に向け、県内高校生等と連携した商品開発、未利用食材の有効活用に向けた気運醸成に取り組めます。

(一部新)「もっと県産材を使おう」推進事業 (63,963千円)



県産材の利用拡大に向け、大都市圏でのPR、木造非住宅建築物の設計や木材調達への支援、県産材を活用した建築物のコンクールなどに取り組めます。

(新) 伊勢志摩国立公園80周年記念事業 (36,023千円)



令和8年に80周年を迎える伊勢志摩国立公園において、美しい自然景観等を活かしたツアーのブラッシュアップやイベント開催、施設の整備に取り組めます。

全国豊かな海づくり大会推進事業 (672,376千円)



令和7年11月に開催する「第44回全国豊かな海づくり大会」に向け、県民の気運醸成に取り組むとともに、大会の実施体制を整備し、円滑に大会を実施します。

県産水産物販売チャンネル拡大推進事業 (28,000千円)



県産水産物の販路拡大に向け、地域の漁業者、加工業者等と連携し、大都市圏の量販店でのフェアの開催や商品開発等の支援に取り組めます。

(新) 輸出先の多角化に向けた強固な水産物サプライチェーン構築事業 (8,380千円)



新たな輸出先としてベトナムを対象国とし、商談機会の創出、現地バイヤーと県内事業者間における「MOU(覚書)」の締結を支援します。

(1) 持続可能な農林水産業の実現に向けて

農山漁村づくり課
059-224-2551
獣害対策課
059-224-2017

④ 農山漁村の振興

多面的機能支払事業

(1,162,901千円)



農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農地・水路・農道などの地域資源の維持・保全や景観形成に向けた地域の共同活動を支援します。

中山間地域等直接支払事業

(276,784千円)



中山間地域等において、将来にわたって営農が継続されるよう、農業生産条件の不利性を補正する直接支払を実施するとともに、体制整備に取り組みます。

県営中山間地域総合整備事業 ※R6年度補正予算含みベース

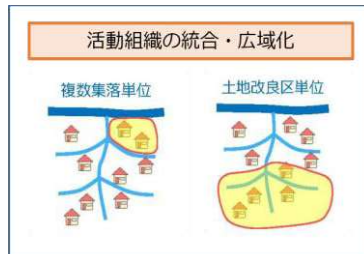
(749,838千円)



中山間地域等の条件不利の解消に向け、農業用排水施設などの農業生産基盤や、集落道路などの農村生活環境の整備を総合的に推進します。

(新) 農業インフラの維持管理集約化促進事業

(6,000千円)



農業水利施設等の適切な維持管理に向け、活動組織の統合や広域化など管理体制の強化や、データベース化による管理労力の省力化に取り組みます。

獣害につよい地域づくり推進事業

(285,801千円)



集落ぐるみの被害防止対策や有害鳥獣捕獲の取組を推進するため、鳥獣被害防止施設の整備や有害鳥獣の捕獲活動への支援を実施します。

(新) 農山漁村インバウンド受入加速化事業(観光部予算)

(7,000千円)



農山漁村における収益確保につなげるため、訪日外国人旅行者のニーズに特化したマーケティング調査を実施し、体験プログラムの開発支援に取り組みます。

(2) 経営継続への支援、家畜伝染病・ツキノワグマへの対応

農産物安全・流通課 059-224-2497	みどり共生推進課 059-224-2513
家畜防疫対策課 059-224-2544	水産振興課 059-224-2522
獣害対策課 059-224-2017	

経営継続への支援、家畜伝染病・ツキノワグマへの対応

農業経営近代化資金融通事業 (97,130千円)
漁業近代化資金融通事業 (61,129千円)

資材の価格高騰などの影響が見られるなか、農業者・漁業者の資金繰りを支援するため、必要な融資に対する利子等の負担を軽減します。

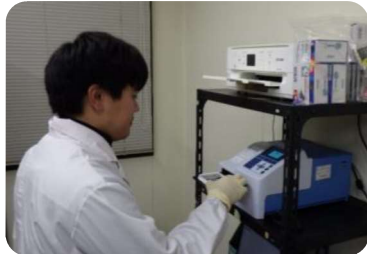
家畜衛生防疫事業

(554,711千円)



農場への定期巡回や立入検査など監視指導を強化するとともに、飼養豚への豚熱ワクチンの接種や野生イノシシの感染状況のモニタリングを進めます。

家畜衛生危機管理体制維持事業 (132,840千円)



家畜保健衛生所の設備・備品の更新やメンテナンスを行うとともに、野生イノシシの調査捕獲等に取り組みます。

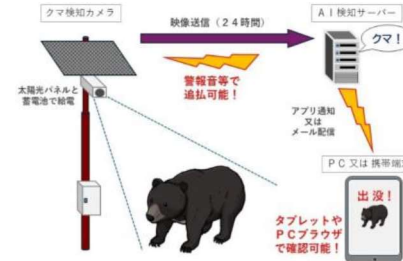
(一部新)野生生物保護事業

(37,148千円)



希少性の高い野生動植物の生息状況の把握や保全活動、ツキノワグマの生息分布と個体数を把握するための調査に取り組みます。

(新)ツキノワグマ出没防止対策事業 (9,731千円)



AI技術を活用した効率的なツキノワグマの出没情報等の把握と県民への注意喚起を行うとともに、出没等を抑制する緩衝帯の設置に取り組む地域を支援します。

(一部新)野生鳥獣管理事業

(62,341千円)



野生鳥獣の管理の適正化等に向け、狩猟の取締や指導などに取り組むとともに、ツキノワグマによる人身被害の防止に向けたパトロール等に取り組みます。

(3) 農山漁村地域の防災・減災対策の強化

農業基盤整備課 059-224-2556 水産基盤整備課 059-224-2598
治山林道課 059-224-2575

農山漁村地域の防災・減災対策の強化

県営ため池等整備事業

※R6年度補正予算含みベース
(2,701,990千円)



農業用ため池の決壊等による被害を防止するため、耐震性能不足や老朽化した農業用ため池等の整備に取り組みます。

農村地域排水対策事業

※R6年度補正予算含みベース
(2,750,900千円)



集中豪雨等の自然災害から生命や財産を守るため、排水機場の整備とともに、遠隔監視・操作などのICTを活用した管理体制の整備に取り組みます。

治山事業

※R6年度補正予算含みベース
(3,709,195千円)



山地災害の防止を図る治山施設を整備するとともに、公益的機能が低下した保安林の整備を進めます。

災害に強い森林づくり推進事業

(368,162千円)



流木となるおそれのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出や、溪流内に堆積した土砂や流木の除去等を行います。

県営漁港海岸保全事業

※R6年度補正予算含みベース
(304,740千円)



南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮・津波から背後地の浸水被害を軽減するため、海岸保全施設の改修等の機能強化に取り組みます。

県営漁港施設機能強化事業

※R6年度補正予算含みベース
(473,550千円)



南海トラフ地震等の大規模自然災害による高潮・波浪・津波に備えるため、防波堤の嵩上げや耐震・耐津波対策に取り組みます。

3 その他の主要事業

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：防災・減災、県土の強靱化》 〈施策名：（１－３）災害に強い県土づくり〉 1 海岸保全施設整備事業 189,000千円 【(1-3-4) 高潮・地震・津波対策の推進】 (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 3農地防災事業費) 背後の農地や宅地における自然災害の防止・軽減を図るため、海岸保全施設の高潮・侵食対策や耐震対策を進めます。</p>	<p>農業基盤整備課 (224-2556)</p>
<p>《政策名：暮らしの安全》 〈施策名：（３－４）食の安全・安心と暮らしの衛生の確保〉 1 食の安全・安心確保推進事業 1,780千円 【(3-4-1) 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 1農業総務費) 「食の安全・安心が確保された三重県」を実現するため、条例および基本方針に基づく施策を総合的に推進するとともに、米トレーサビリティー法等に係る監視指導等に取り組みます。また、消費者が食の安全・安心に関する正しい知識と理解を深め、適切に判断し、食品を選択できるよう情報提供の充実を図ります。</p>	<p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p>
<p>2 卸売市場流通対策事業（卸売市場調査指導監督事業） 3,211千円 【(3-4-1) 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費) 県内卸売市場における公正な取引の実施や生鮮食料品の品質管理の徹底に向け、監視・指導を行うとともに、市場の安定的な業務運営に向け、情報提供や助言などに取り組みます。</p>	<p>農産物安全・流通課 (224-2497)</p>
<p>3 食肉センター流通対策事業 87,460千円 【(3-4-1) 食品と生活衛生営業施設等の衛生確保】 (第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 1畜産振興費) 県内の基幹食肉処理施設である四日市市食肉センターと松阪食肉流通センターが、衛生的な食肉処理施設として、県民に安全・安心な食肉を安定的に供給する機能が維持されるよう、その経営安定に向けた支援に取り組みます。</p>	<p>畜産課 (224-2541)</p>
<p>《政策名：環境》 〈施策名：（４－３）自然環境の保全と活用〉 1 自然公園利用促進事業 48,056千円 【(4-3-2) 自然とのふれあいの促進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 12自然公園費) 県内の優れた自然の風景地を県民の資産として継承するため、自然公園施設の適正な維持管理及び自然公園の保護・規制を行うとともに、自然公園施設を活用した森林教育や自然公園内における地域資源の保全・活用に取り組みます。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>2 森林公園利用促進事業 53,340千円 【(4-3-2) 自然とのふれあいの促進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費) 森林教育や自然とのふれあいの場の拠点施設として、「三重県民の森」及び「三重県上野森林公園」の適切な維持管理を行うとともに、利用者のニーズにあわせたイベント等を開催し利用の増進を図ります。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p>3 自然に親しむ施設整備事業 22,205千円 【(4-3-2) 自然とのふれあいの促進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 12自然公園費) 優れた自然環境や自然景観に親しむことで、利用者の健全な心身の育成や自然保護に対する意識の向上を図ることを目的として、国立、国定公園及び東海・近畿自然歩道における安全で快適に利用できる施設整備に取り組みます。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p>《政策名：農林水産業》</p>	
<p>〈施策名：(6-1) 農業の振興〉</p>	
<p>1 園芸特産物生産振興対策事業 90,848千円 【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費) 園芸品目の生産振興や安定供給を図るため、生産施設等の整備や野菜の価格安定対策、収益力強化に計画的に取り組む産地への高性能な機械・施設の導入等に対しての総合的支援に取り組みます。また、国の「みどりの食料システム戦略」に対応し、有機農業など持続可能な農業生産につながる取組を推進します。</p>	<p>農産園芸課 (224-2547)</p>
<p>2 農業のスマート化促進事業 1,000千円 【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 4農業振興費) スマート技術に対応する生産・流通・販売方式の確立に向け、産地における取組体制の構築、スマート技術の導入検討や栽培実証を支援します。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>
<p>3 花き花木普及拡大促進事業 1,790千円 【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 6農作物対策費) 県産花き花木の生産振興に向けて、「花育」の推進、展覧会や品評会への出展・出品支援、県産花き花木のPR及び消費拡大に取り組みます。</p>	<p>農産園芸課 (224-2547)</p>
<p>4 農業環境価値創出事業 40,991千円 【(6-1-1) 需要に応じた農産物の供給と研究開発】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12農業経営対策費) 有機農業や堆肥等有機物の農地への施用、IPM(総合的病害虫・雑草管理)といった、地球温暖化の防止や生物多様性の保全に効果の高い営農活動を促進します。</p>	<p>農産物・安全流通課 (224-2497)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>5 和牛素牛自給体制構築事業 2, 830千円 【(6-1-2) 需要に応じた畜産物の供給と研究開発】 (第6款 農林水産業費 第2項 畜産業費 1 畜産振興費) 県内で需要の高い雌和牛素牛の生産技術の確立や、和牛受精卵の供給等により、和牛肥育素牛の県内自給体制の構築を図ります。</p>	<p>畜産課 (224-2541)</p>
<p>6 農地中間管理機構事業 164, 675千円 【(6-1-3) 農業の担い手の確保・育成】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 13 農林漁業経営体育成費) 地域計画に基づき、農地中間管理機構が、離農や規模縮小する農業者から農地を借り受け、経営の効率化や規模拡大を行う農業者に貸し付けることにより、集積・集約化を進め、効率的かつ安定的な農業を営む担い手の育成を図ります。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>
<p>〈施策名：(6-2) 林業の振興と森林づくり〉</p>	
<p>1 災害に強い森林再生事業 48, 821千円 【(6-2-1) 森林の適正な管理と公益的な機能の発揮】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 9 森林総務費) シカの食害・気象害等により被害を受けた森林を早期に回復するための植栽や下刈り、造林地でのシカの食害対策を強化するための獣害防止施設の整備等に対する支援を実施します。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p>2 林業・木材産業振興事業 406, 307千円 【(6-2-2) 「緑の循環」の推進と県産材の利用の促進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 2 林業振興指導費) 森林の適正な管理と森林資源の持続的な利用を推進し、カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を図るため、森林経営計画の作成や搬出間伐の実施、森林作業道整備、高性能林業機械の導入、一貫作業や低密度植栽による低コスト造林等を支援します。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>
<p>3 みえ森と緑の県民税市町交付金事業 483, 658千円 【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費) 「みえ森と緑の県民税」を活用し、市町が創意工夫した森林づくりの施策を展開するとともに、流域の防災機能を強化する面的な森林整備や、ライフライン沿いの危険木の事前伐採に取り組めるよう支援します。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p>
<p>4 森を育む人づくりサポート体制整備事業 60, 615千円 【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8 緑化対策費) 子どもから大人まで一貫した森林教育を進めるため、各年代・対象に応じた講座や森林教育シンポジウムの開催、小学生向けの教材の配布等に取り組みます。また、学校や地域で実施される森林教育や森づくり活動にかかる相談窓口となる「みえ森づくりサポートセンター」を運営し、指導者の育成を行うほか、木製遊具や玩具に触れ合える森林教育ステーションの拡大に向けた支援を行います。</p>	<p>森林・林業経営課 (224-2564)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>5 みんなで取り組む三重の森づくり推進事業 10,163千円 【(6-2-4) みんなで支える森林づくりの推進】 (第6款 農林水産業費 第4項 林業費 8緑化対策費) 県民の森林を育む意識の醸成や森づくり活動を促進し、全国植樹祭の令和13年招致に繋げるため、森林フェスタの開催や森づくり活動を希望する企業と森林のマッチングを行います。また、企業やNPO、教育関係者等で構成する「三重の森づくりネットワーク」を中心とした、さまざまな主体による三重の森づくり運動を展開します。</p> <p>〈施策名：(6-3)水産業の振興〉</p> <p>1 真珠産業における生産から販売までオール三重体制強化事業 2,500千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費) 県産真珠の生産量の増大に向け、アコヤガイ稚貝を秋季に供給し、生存率の向上やへい死のリスク分散を図ります。また、需要拡大を図るため、県内外のイベントを通じた本県のサステナブルな真珠養殖の魅力発信を行います。</p> <p>2 黒ノリの色落ち緊急対策事業 7,500千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費) 伊勢湾の基幹産業である黒ノリ養殖において、栄養塩類不足による色落ち被害が深刻化していることから、施肥による色調改善や生育促進に取り組みます。</p> <p>3 (一部新) 資源管理体制・機能強化総合対策事業 6,383千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費) 水産資源の維持・増大に向け、沿岸水産資源の資源評価を行うとともに、漁獲可能量の管理や資源管理の取組への助言等を通じて、漁業者が取り組む資源管理を支援します。また、漁協が保有する漁獲情報を一元的に収集・管理するシステムの構築や、海女と真珠の世界農業遺産登録に向けた検討を進めます。</p> <p>4 資源評価調査事業 31,070千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 10水産業試験研究費) 日本周辺および本県沿岸における重要水産資源の資源評価や資源動向の予測、最適な資源管理手法の検討のため、国や関係都道府県と連携して、海洋環境や漁獲実態等の調査を行います。</p> <p>5 アサリ等二枚貝類資源の回復対策事業 9,598千円 【(6-3-1)水産資源の維持・増大と競争力のある養殖業の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費) 伊勢湾の重要資源であるアサリ等二枚貝類の資源回復に向け、アサリ、ハマグリ種の種苗生産・中間育成技術の開発等に取り組むとともに、漁業者による二枚貝資源の増加を目的とした取組への支援を行います。</p>	<p>みどり共生推進課 (224-2513)</p> <p>水産振興課 (224-2522)</p> <p>水産振興課 (224-2522)</p> <p>水産資源管理課 (224-2582)</p> <p>水産振興課 (224-2522)</p> <p>水産資源管理課 (224-2582)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 県営水産物供給基盤機能保全事業 61,950千円 (171,150千円 ※R6年度補正予算含みベース) 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費) 老朽化が進む漁港施設の長寿命化のため、機能保全計画に基づき、本来の機能が発揮できるよう保全工事に取り組みます。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>
<p>7 伊勢湾アサリ漁業環境基盤整備事業 89,250千円 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 6水産基盤整備費) 伊勢湾におけるアサリ漁業等の漁業生産力および浅海域における水質浄化機能の回復を図るため、伊勢湾での干潟・浅場の造成に取り組みます。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>
<p>8 強い水産業づくり施設整備事業 25,193千円 (32,933千円 ※R6年度補正予算含みベース) 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 1水産業振興費) 漁村における所得の向上や雇用機会の確保を図るため、水産物の加工施設等の共同利用施設の整備など、漁協による「海業」の取組等を支援します。</p>	<p>水産基盤整備課 (224-2598)</p>
<p>9 内水面水産資源の回復促進事業 20,000千円 【(6-3-3)災害に強く生産性が高い水産基盤の整備と活力ある漁村の構築】 (第6款 農林水産業費 第5項 水産業費 5資源管理費) 県民へのレクリエーションの提供等の多面的機能を有している内水面域の活性化を図るため、釣り大会の開催や稚アユの放流など遊漁者の増加に向けた取組、カワウやブラックバス等による食害対策などを支援します。</p>	<p>水産資源管理課 (224-2582)</p>
<p>〈施策名：(6-4) 農山漁村の振興〉</p>	
<p>1 地域資源活用型ビジネス展開事業 6,316千円 【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】 (第6款 農林水産業費 第3項 農地費 7中山間振興費) 農山漁村における所得と雇用機会の確保を図るため、地域資源を活用したビジネスに取り組む人材を育成する講座の開催や来訪者の拡大に向けた情報発信などを行います。</p>	<p>農山漁村づくり課 (224-2551)</p>
<p>2 農泊の推進・レベルアップ事業(観光部予算) 8,937千円 【(6-4-1)人や産業が元気な農山漁村づくり】 (第7款 商工費 第1項 商工業費 10観光振興費) 農山漁村ならではの「食」、「泊」、「体験」を楽しむ「農泊」の取組を加速推進するため、地域資源活用の更なるブラッシュアップに向けた研修会の開催、新たな需要の獲得に向けた企業の研修等に活用できる体験プログラムの実証などに取り組みます。</p>	<p>農山漁村づくり課 (224-2551)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>3 野生イノシシ捕獲強化事業 60,000千円 【(6-4-4)獣害対策の推進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12 農業経営対策費) 豚熱の感染拡大を防止するため、豚熱の感染源の一つである野生イノシシの捕獲を県が主体となってい、捕獲力強化に取り組みます。</p>	<p>獣害対策課 (224-2017)</p>
<p>4 みえジビエの消費拡大に向けた「みえモデル」構築事業 7,929千円 【(6-4-4)獣害対策の推進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 12 農業経営対策費) みえジビエのさらなる高付加価値化を図るため、衛生・品質管理マニュアルに基づく衛生管理の徹底に取り組むとともに、登録制度の普及啓発を実施することで、みえジビエを安定的に供給できる体制を整備します。また、消費者ニーズに対応した商品開発および販路開拓に取り組みます。</p>	<p>フードイノベーション課 (224-2391)</p>
<p>〈施策名：(13-2)障がい者福祉の推進〉</p>	
<p>1 農福連携ネットワーク形成・強化事業 3,058千円 【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5 農林漁業担い手対策費) 農福連携の一層の拡大と定着に向け、「農福連携全国都道府県ネットワーク」による国への提言や現地調査に取り組み、必要となる施策・予算の充実を図ります。また、障がい者の農業への就労を支援するため、農業ジョブトレーナーや農福連携技術支援者といった専門人材の育成や活動支援に取り組みます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>
<p>2 農福連携「福」の広がり創出促進事業 1,657千円 【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5 農林漁業担い手対策費) 生きづらさや働きづらさを感じている若者等の社会的自立を支援するため、農業の多様な作業内容を生かした就労体験に取り組みます。また、これまでの取組で得られた、若者等へのアプローチの方法など就労に向けたノウハウを関係機関に提供し、若者等の就労拡大につなげます。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>
<p>3 農林水福連携の新たなパートナーシップ構築事業 5,240千円 【(13-2-3)農林水産業と福祉との連携の促進】 (第6款 農林水産業費 第1項 農業費 5 農林漁業担い手対策費) 農林水福連携の取組のさらなる理解促進を図るため、SDGsに資する取組を進める企業等への普及啓発を実施します。さらに、農林水福連携に取り組む福祉事業所や農林水産事業者と、企業・子ども食堂をマッチングし、社内販売、食堂、イベント等において、生産された商品の利用を促進します。</p>	<p>担い手支援課 (224-2016)</p>